

# Unity Connection : デフォルトアプリケーション管理者ユーザを変更する手順

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[手順](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Unity Connection(CUC)のデフォルトアプリケーション管理者ユーザを変更する手順について説明します。

## 前提条件

### 要件

CUC について十分に理解しておくことをお勧めします。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CUC 8.x以降に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 手順

デフォルトのアプリケーション管理者ユーザ名を変更するには、次の手順を実行します。

ステップ1 : デフォルトのアプリケーション管理者ユーザのobjectIDをUnity Connectionデータベースから取得します。

```
admin:run cuc dbquery unitydirdb select name, value from vw_configuration where name='DefaultAdministrator'
```

```
name                value
```

```
-----
```

```
DefaultAdministrator 03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e
```

ステップ2: デフォルトのアプリケーション管理者objectIDに関連付けられたエイリアスを取得します。

```
admin:run cuc dbquery unitydirdb select alias,objectid from vw_user where objectid='03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e'
```

```
alias  objectid
-----
admin  03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e
```

ステップ3: デフォルトのアプリケーション管理者ユーザの読み取り専用フラグを更新して、編集可能にします。

```
admin:run cuc dbquery unitydirdb update tbl_user set readonly='0' where objectid='03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e'
```

```
Rows: 1
```

ステップ4: Unity Connectionデータベースのデフォルトのアプリケーション管理者ユーザとsmtpaddress(pmailname@domain)を更新します。目的のユーザ名を選択します。この例では、adminがcucadminに更新されています。

```
admin:run cuc dbquery unitydirdb execute procedure csp_usermodify(pobjectid='03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e',palias='cucadmin',pdisplayname='cucadmin',pmailname='cucadmin')
```

```
Rows: 0
```

ステップ5: Cisco CallManager(CCM)データベースからデフォルトのアプリケーション管理者名とpkidを取得します。

```
admin:run sql select name, pkid from applicationuser
name                pkid
=====
admin                06bae444-79f0-34bc-0b73-042e90ad941b
CCMSysUser          ffd322cd-a1c9-48ce-b23f-6d9475e3547e
WDSysUser           a3d8edb3-8dcd-4e70-a662-dc9afa7f81d3
CCMQRTSysUser       a024f7be-4f36-4373-80dc-a45cb4b891b9
IPMASysUser         d0b9ceb0-d752-46df-96b6-68d37aed70eb
WDSecureSysUser     aaecf22c-ba36-4afd-a8b1-85fb4f02c04f
CCMQRTSecureSysUser 3f2bd34b-c7a1-4b04-a6d4-f75c24c05782
IPMASecureSysUser   bd18e867-2c47-4a60-8740-83c36f178e99
TabSyncSysUser      826888c4-ef7b-48ea-99ba-a86de6c3b369
CUCService          c06dd551-7d3a-4d85-bae9-c450ff03b151
```

**注:** CUCサーバを新しいアプリケーション管理者ユーザ名で再構築し、システムでディザスタリカバリシステム(DRS)の復元を実行すると、CUCデータベースは古いユーザ名で更新されます。ただし、CCMデータベースには新しいユーザ名が残っています。

ステップ6: エントリが異なる場合は、新しいアプリケーション管理者ユーザでCCMデータベースを更新します。

```
admin:run sql update applicationuser set name='cucadmin' where pkid='06bae444-79f0-34bc-0b73-042e90ad941b'
```

Rows: 1

ステップ7 : アプリケーション管理者ユーザパスワードを変更します。

```
admin:utils cuc reset password cucadmin
```

Enter password:

Re-enter password:

cucadmin

09/10/2016 07:46:00.012 : Update SUCCEEDED

ステップ8 : デフォルトのアプリケーション管理者ユーザのWeb認証用にencryptiontypeが4であることを確認します ( Credentialtype 3はWebアプリケーションパスワード用 )。

```
admin:run cuc dbquery unitydirdb select credentialtype,credentials,encryptiontype,objectid from vw_credential where userobjectid='03ae9d8a-ef39-4c32-91fc-efb414a2f75e'
```

credentialtype	credentials	encryptiontype
3	06ab0cd9a8d8bcc1d7ff4999a2e42cbaebc0f5b2a4e87d27cca8b6dcfa351d736e871c82-e512-43f9-8134-211324ce2716	4
4	57346139caa53dab4f0eb08f18f70e20527e65fbf54833e7-8fc3-4e6e-8987-b12417f8d440	3

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報ははありません。